

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第2年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	仙台市		
事業所の名称	二日町第二仮庁舎		
事業所の所在地	仙台市青葉区二日町6番12号 MSビル二日町		
主たる事業	地方公務		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	78.4 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.04219
	目標年度	2025 年度	目標排出量	76.0 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.0409243
			削減率	3.00 %	削減率	3.00 %
			非化石電気	- %	その他非化石エネルギー等	- %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023 年度	排出量	83.1 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.04472
			削減率	-6.00 %	削減率	-6.00 %
			非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由	2023年度は仙台市を含め全国的に記録的な猛暑であったことから、夏期における冷房使用時間が増え、排出量が増加したものと考えられる。2023年度は排出量増加という結果となったが、2025年度の目標達成に向けて、引き続き仙台市環境行動計画に基づき、エネルギー使用量の削減等の取組を率先して実施していくことで、排出量の削減に努めていく。				
	第2年度	2024 年度	排出量	73.6 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.03961
			削減率	6.12 %	削減率	6.11 %
			非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由	排出量は電力会社の排出係数が下がったことにより約6%削減することができたが、電気使用量は2022年度比で若干増加した。これは気温の影響に加え、組織改正に伴う人員増（執務エリア増）により空調・照明・OA機器の使用量が増えたためと考えられる。2025年度の目標達成に向けて、引き続き仙台市環境行動計画に基づき、エネルギー使用量の削減等の取組を率先して実施していくことで、排出量の削減に努めていく。				
	第3年度	2025 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	89 %	目標年度	89 %
	第1年度	89 %	実施状況の説明等	仙台市環境行動計画に基づき、基準年度に引き続き各種取組みを実施した。
	第2年度	89 %	実施状況の説明等	仙台市環境行動計画に基づき、第1年度に引き続き各種取組みを実施した。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	外気冷房		実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	仙台市環境行動計画に基づいた取組を継続して実施する。	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	ノー残業デーの実施を徹底する。	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	冬期に執務室内の窓に気泡緩衝材を貼ることにより断熱性を向上させている。	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	サーキュレーター設置により冷暖房機器の効率的運用に努める。	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	用務、通勤時における地下鉄やバスなどの公共交通機関、自転車の積極的な利用に努める。	実施済
	環境教育・学習の実施（従業員以外を対象にしたもの）	環境に対する市民の意識と行動を変え、持続可能な社会を実現するために、環境教育の充実を図るとともに、生涯学習としての環境学習を推進している。	実施済
	廃棄物削減対策の実施	ごみの発生抑制、物品の再利用に取り組むとともに、廃棄物の分別を徹底しリサイクルを推進する。	実施済
	グリーン調達の実施	仙台市グリーン購入推進に関する要綱に基づき環境物品等を調達している。	実施済